

# 1. みどりのわ・ささえ愛プラン 基本目標・小目標・具体的な取り組み

基本目標	小目標	具体的取り組み
<b>1 地域での「つながり」を大切にすまちづくり(つながり)</b>		
	1	住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。 1 住民同士がつながりを持つきっかけとして、あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめていきます。 2 自治会や地区社協などの地域活動への参加促進に取り組みます。
<b>2 「一人ひとりの力」が発揮できるまちづくり(人材・担い手)</b>		
	1	身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。 1 身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、ボランティアをしたい人、受けたい人の相談と調整ができる仕組みをつくります。 2 区社協(ボランティア相談コーナー)で培ったコーディネートの知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。
	2	ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。 1 ボランティアの人材募集、育成のために、区社協や各種福祉施設などで参加意欲を高めるようなプログラムを取り入れた講座や研修を行い、効果的なPRを実施します。 2 福祉保健活動に関する情報を手軽に得られるよう、インターネットを利用した情報提供を行います。
	3	障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。 1 障がいに関する知識を学び、技術を身につける研修を増やします。 2 研修を受けた人たちが実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。 3 障がい児・者の地域生活支援(余暇支援など)のボランティアが主体的にグループの運営に参加できるよう支援していきます。
	4	思いやりのある人を育てる地域をつくります。 1 学校における福祉教育を地域の人や福祉施設などの協力を得て充実させていきます。 2 学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化していきます。 3 地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくっていきます。
<b>3 みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり(機会・場)</b>		
	1	身近な「場」を有効活用できるようにします。 1 学校、地区センター、地域ケアプラザ、地域作業所などの施設に関して、地域のニーズにあった弾力的な運用を促進します。 2 多様な民間施設の有効活用をすすめます。(店舗の空き時間の活用、空きスペースの活用、企業の会議室などの活用) 3 身近な地域で活動できる場についてのガイドマップを作成します。
	2	同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。 1 利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。 2 集える機会を増やして活動の活性化につなげます。
	3	世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。 1 地域での行事やグループなどの交流を促進して、つながりのきっかけづくりをしていきます。 2 公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に活動できる「場」の活用をすすめます。
<b>4 必要な「情報」が入手しやすいまちづくり(情報)</b>		
	1	困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。 1 事業者との連携により、相談機関等を示した啓発ポスターを掲示していきます。 2 福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザを地域にPRしていきます。 3 身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。 4 福祉保健相談の受け手をPRしていきます。
	2	福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。 1 個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。 2 福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。 3 社協の活動をわかりやすく周知し、地域とのかかわりを深めていきます。 4 住民に身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスなどの情報提供をしていきます。 5 地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。 6 地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、情報を地域に提供し、地域の理解を深めます。
	3	誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。 1 若年層、中年層、高齢層などそれぞれの年齢層に適した工夫を凝らした、多様な方法で情報発信を行っていきます。 2 高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報を提供できるよう心がけます。
	4	支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていきます。 1 緊急時を含め、支援が必要な人について、個人情報保護に配慮して、地域で情報を把握できるようにしていきます。 2 地域活動や行事の際に、支援の必要な人の参加を促し情報を把握していきます。 3 個人情報の取り扱いに関する啓発をすすめていきます。
<b>5 「安心・安全・健康」のまちづくり(安心・安全・健康)</b>		
	1	災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。 1 災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。 2 災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。 3 災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。 4 さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。
	2	誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。 1 点字ブロックの上に物を置かないなど、誰もが外出しやすいよう、住民同士が配慮をしていきます。 2 地域でのボランティアによる送迎活動やミニバス運行など高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えています。
	3	誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。 1 子どもの頃からの健康づくりをすすめます。 2 地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広がっていきます。 3 地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。